

～子どもと地域の未来を拓く円卓会議 2009～

気仙沼市教育委員会
気仙沼 ESD/RCE 推進委員会

1. 目的

- (1) 海外や国内の専門機関及び地域の専門家の助言をもとに、気仙沼市の環境教育及び国際理解教育等の「持続可能な開発のための教育」(ESD)の学習プログラムを改善し、本市の ESD の実践の向上をめざす。
- (2) 国連大学の「国連・持続可能な開発のための教育の地域の拠点」(ESD/RCE)のモデルとして、気仙沼市の小・中学校及び高等学校と、地域の諸機関や大学等の専門機関との連携の充実を図り、ESD のための地域の推進体制を整備する。
- (3) 全国最多のユネスコ・スクール(加盟16校、申請10校)を核とする市内各校の ESD の優良事例を共有し、学校教育における ESD の更なる普及・推進を図る。
- (4) 仙台広域圏 ESD/RCE の他地域(仙台、大崎田尻、白石・七ヶ宿)のそれぞれの ESD の取組の特色やよさを学び合うことで、広域圏としての連携・協力体制を築く。

2. 日時 平成21年7月8日(水) 13:20～ 16:50 (受付13:00～)

3. 場所 気仙沼市立面瀬小学校 体育館

4. 主催 気仙沼市教育委員会、宮城教育大学、気仙沼 ESD/ECE 推進委員会
仙台広域圏 ESD/RCE 運営委員会、気仙沼市・宮城教育大連携センター

5. 参加団体

宮城教育大学、市立小・中学校、県立高等学校、市教育研究員、市教育委員会、
気仙沼市 RCE 推進委員会、仙台広域圏 RCE(仙台、大崎田尻、白石・七ヶ宿) 他

6. 日程・プログラム

【第1部】開会行事・講演会 13:20～14:20

◆開会挨拶 気仙沼市教育委員会教育長 白幡 勝美
宮城教育大学国際理解教育研究センター長 藤田 博

①講演 I 「気仙沼の ESD/ユネスコ・スクールの取組への期待」

～ESD を通した学力育成に関する気仙沼の取組への期待～(20分)

金沢大学フロンティアサイエンス機構特任教授・国連大学客員教授 鈴木克徳 氏

②講演 II 「アメリカデラウェア州の農業と持続可能性の模索」(30分、通訳含)

米国デラウェア州 Wesley 大学 生物学教授 William Kroen 氏

【第2部】 気仙沼のユネスコ・スクールの事例発表(GP)と情報交換 14:30～15:35

コーディネーター：金沢大学 特任教授 鈴木 克徳 氏

(1)事例発表 (※各 10 分)

- ①「環境教育」を中心とした ESD の取組 気仙沼市立面瀬小学校
- ②「国際理解教育」を中心とした ESD の取組 気仙沼市立鹿折小学校
- ③「食教育」を中心とした ESD の取組 気仙沼市立階上小学校
- ④「防災教育」を中心とした ESD の取組 気仙沼市立階上中学校

※ 取組の発表の最後に、実践を通じた児童生徒の変容や育成された資質・能力等について言及する。

(2)討議 「ESD で育まれる力(資質・能力)とは?～ESD がめざす学力」(25分)

①他の実践校の活動と児童生徒の変容の紹介

気仙沼市教頭会 研究部長(中井小学校教頭) 及川 幸彦 氏

②助言者(各テーマ 1 人程度)からのコメント

<コメンテーター>

| | | |
|---------------------|-------|---------|
| 国立教育政策研究所教育課程研究センター | 総括研究官 | 五島 政一 氏 |
| 宮城教育大学環境教育実践研究センター | 准教授 | 島野 智之 氏 |
| | 准教授 | 棟方 有宗 氏 |
| | 助教 | 溝田 浩二 氏 |
| 宮城教育大学国際理解教育研究センター | 准教授 | 市瀬 智紀 氏 |
| 東北大学大学院環境科学研究科 | 准教授 | 浅沼 宏 氏 |

③ESD に育成される学力(資質・能力)の抽出

コーディネーター：金沢大学 特任教授 鈴木 克徳 氏

【第3部】 「仙台広域圏 RCE」学び合いセッション

15:45～16:45

コーディネーター：仙台広域圏 RCE 運営委員長 小金澤孝昭 氏

(1)各地域の取組の発表(各 10 分)

- ①仙台市の取組 杜の都の市民環境教育・学習推進会議事務局 阿部有生子 氏
- ②大崎田尻地域の取組 大崎市立田尻中学校 校長 星 豪 氏
- ③白石・七ヶ宿地域の取組 NPO「水守の郷・七ヶ宿」 理事長 海藤節夫 氏
- ④気仙沼市の取組 スローフード気仙沼 理事長 菅原昭彦 氏

(2)討議・意見交換 「各地域の取組の共有と仙台広域圏として連携と協働」(20分)

①各地域の取組のよさや改善点の共有

<コメンテーター>

仙台, 気仙沼, 大崎田尻, 白石・七ヶ宿の RCE 推進委員会のメンバー

②広域圏としての各地域間の連携と協働について

コーディネーター：仙台広域圏 RCE 運営委員長 小金澤孝昭 氏

◆閉会の挨拶 気仙沼市 ESD/RCE 推進委員会 委員長 阿部 弘康 16:45